

2021年度 第1回 教育課程編成委員会（保健看護・看護学科分科会） 議事録

日時：2021年11月17日（水）14：52～16：15

場所：岩国YMCA国際医療福祉専門学校 会議室

出席者：村岡 恒信 認知症予防クラブ 会長
安永 彰子 岩国市医療センター医師会病院 看護部長
松本 奈実 岩国市役所健康福祉部健康推進課健康づくり班 主任
江見 享子 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 校長
福水 美恵 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 特別顧問兼校長補佐
藤中 優子 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 保健看護学科 学科長
矢野 結花 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 看護学科 学科長
矢野 正博 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長

欠席者：なし

進行：福水 美恵

書記：矢野 正博

- 配布資料 1) 2022年度から総合型選抜（旧AO）導入
2) 総合型選抜（旧AO）エントリーシート
3) 2022年度保健看護学科第5次カリキュラム改正について
4) 2021年度領域別臨地実習の状況

報告及び審議事項

1) 委員紹介

今回より、松本奈実氏（岩国市役所健康福祉部健康推進課健康づくり班主任）が委員となった。

2) 2021年度入学生の状況

入学生数は、保健看護学科38名・看護学科24名・介護福祉学科16名である。

3) 2022年度入試から保健看護学科総合型選抜（旧AO）の導入について・・・別紙

保健看護学科は新たな試みとして総合型選抜（旧AO）を導入した。出願条件や受験の流れは添付資料参照。エントリー数は13名で合格は10名。

質問：①エントリー時に高校教員の承認が必要なのは理由があるのか。

→ 高校が把握しないまま進路を生徒が自由に決めないようにするためである。

②人数枠は決めているのか。

→ 特に定めていない。

③出願者の出身地域はどこか。

→ 山口県内在住の生徒が多い。

4) 2022年度からの保健看護学科第5次カリキュラム改正について・・・別紙

保健看護学科藤中学科長より、別紙資料について変更点を中心に説明を行った。

実習時間の換算は看護大学と同じ60分から45分に変更してもよいこととなった。

本校での履修単位数は6単位増加し、現在の126単位から132単位に変更した。

意見：①教育目標の表現が、「能力を養う」ことから「実践する」に変更することで、学生に理解しやすい目標となっていることは評価できる。

質問：①「地域と暮らし」の科目の内容はどのようなものか。

→ 新たに1年生の科目に入れ、地域住民の生活環境を理解し今後の健康教育等に活かしてもらうことが目的である。

看護学科(2年課程)は1年遅れで2023年度改正となるので、改正にむけて現在準備中である。

5) コロナ禍での臨地実習の状況について・・・別紙

新型コロナウイルス感染症対策から、全国的には計画の7～8割程度臨地での実習が出来ない状況である。本校では実習施設の理解と協力のもとに、平均して約53%の臨地実習を行うことが出来た。詳細は別紙参照。

6) その他

・11月17日現在で、学内における新型コロナウイルス感染症の陽性者は発生していない。

・質問：保健師の求人は今後増えるのか。

→ 来年にむけての求人は増えている。

以上